

○令和5年6月2日 総務委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

総務委員会では、今年度のテーマを「文化芸術による地域活性化について」、「多文化共生施策の推進について」及び「交通死亡事故抑止総合対策の推進について」と定め、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、宝食品株式会社（小豆島町）において、外国人従業員の受け入れ状況や共生に向けた取組などについて説明を受け、質疑を行った後、製造現場を視察しました。



次に、小豆運転免許更新センター（土庄町）において、県内の交通死亡事故の発生状況や公安委員会が行う高齢運転者の交通事故防止対策について、実際の設備の体験を交えて説明を受けた後、質疑を行いました。



最後に、大坂城残石記念公園（土庄町）において、施設の概要や地域活性化に向けた取組などについて説明を受け、公園内を視察しながら、質疑を行いました。

